

活動報告

■活動日時： 2023年12月17日（日） 9：30～13：50

■プログラム名：納会

■目 的：今年の活動振り返りと会員間の交流

■活動場所：カブトムシの森、アカマツ林、自然観察センター

■作業内容：活動フィールドを回り今年行った作業の振り返りと意見交換&交流会

■参加者：10名

■活動概要

活動内容とスケジュールの説明等を行い準備運動の後、カブトムシの森へ移動しました。

C地区からA地区の順に回り、フィールドが見渡せる場所で春から行ってきた作業内容、回数等の説明と次期五ヵ年計画の概要説明を行いました。

その後、センターへ移動、休憩をはさみ、アカマツ林へ移動し、カブトムシの森と同様に作用内容の説明や概要説明を行いました。



〈カブトムシの森〉



〈アカマツ林〉

気温が低いためセンターで昼食をとるために移動し、12時頃から昼食を食べながら意見交換を行いました。

その後、笛吹き童子さんのケーナの演奏に合わせて、サライと昴を合唱。皆で生演奏を聴きながら、良い時間がもてました。

13時半から待ちに待ったゲームをするためにアカマツ林の入口前広場へ移動しました。

ゲームは、夏から道具の作成など準備を進めてきた「モルック」です。

道具は「モルック」と言う投げる棒と「スキttl」ボーリングのピンのような番号を付けた棒を使います。ゲームのルール説明の後に2チームに分かれて対抗戦を行いました。参加者からは、「伐採した材の有効利用で楽しいゲームができてよかった。」

「人数やゲームの時間等が自由に設定できるため、野外のレクリエーションとして有効。」

という意見がでました。勝ったチームには、会員お手製ペンダント（クヌギの枝にバーニングペンで刻印）が授与されました。新たな取り組みとして、伐採したクヌギを使ったゲームを実施しましたが、とても楽しめました。



今年の納会は、納会初参加も多く、また、次期五ヵ年計画の内容を詳しく聞いて良かったとの声をいただき、有意義な会となりました。

